

家庭数	平成26年10月27日	学校教育目標
	北九州市立中尾小学校 学校だより 臨時号 校長 中原 健 治	「すこやかに おおらかに たくましく伸びる児童の育成」 ○ 明るく、素直で、豊かな心を持つ児童 ○ 自ら考え、知力を磨く児童 ○ 健康で、たくましい児童

平成26年度 全国学力・学習状況調査の結果の報告と今後の取組について

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、平成26年4月22日(火)に、6年生を対象として、「教科(国語・算数)に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科・領域も含め、総合的に学力向上を目指しています。

1. 教科に関する調査結果の概要

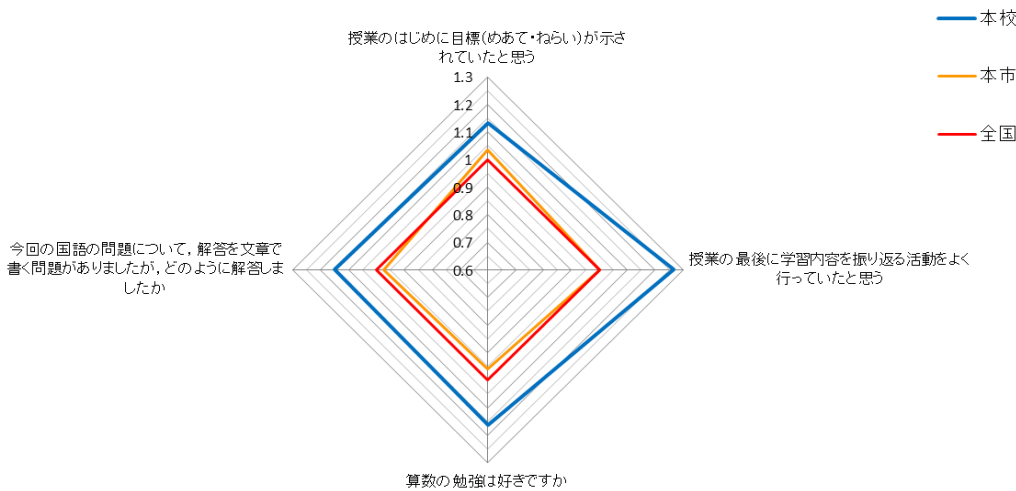
① 学力調査結果と分析

カテゴリー	全国平均との比較	学力調査の分析(傾向や特徴)
国語A	全国平均を上回っている	・文と文の意味のつながりを考えながら適切なものを選択したり、文章に書かれている内容と合うものを選択したりする問題で正答率が高い。
国語B	全国平均を上回っている	・文章を読み、問題に即して、自分の考えを書くことや登場人物の考えを読みとることができた。
算数A	全国平均を上回っている	・基礎的な四則計算力がついており、「数と計算」領域での正答率が高い。
算数B	全国平均を下回っている	・式だけでなく、答えの求め方を言葉で説明できる力を伸ばしていく。

2. 児童質問紙による調査結果の概要

① 学校における学習状況に関する調査結果と分析

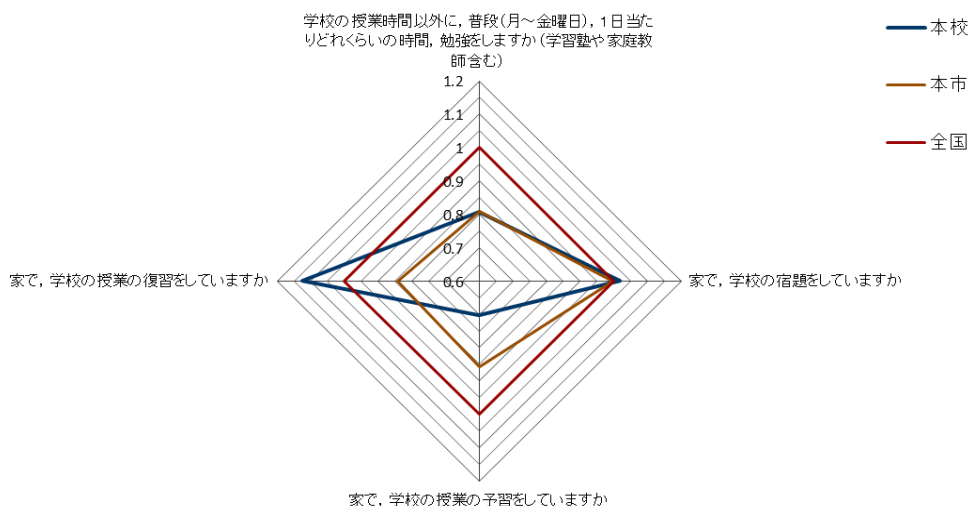
本校と本市の対全国比(全国を1とする)



- ・学習の始めに本時のめあてがきちんと示され、学習のおわりにまとめや振り返りが行われていると感じている児童が多い。大切なことなので、今後も学校全体で推進していく。
- ・今後は応用力を高めるため、学習の中での話し合いや練り合う活動を充実させていく。
- ・算数や国語の学習が好きで、必要なものだと感じ、意欲的に学習を進めようとする態度が、よい結果となって表れている。
- ・無回答が極端に少なく、何らかの答えを見出そうとする態度がよい。

② 家庭学習習慣に関する調査結果と分析

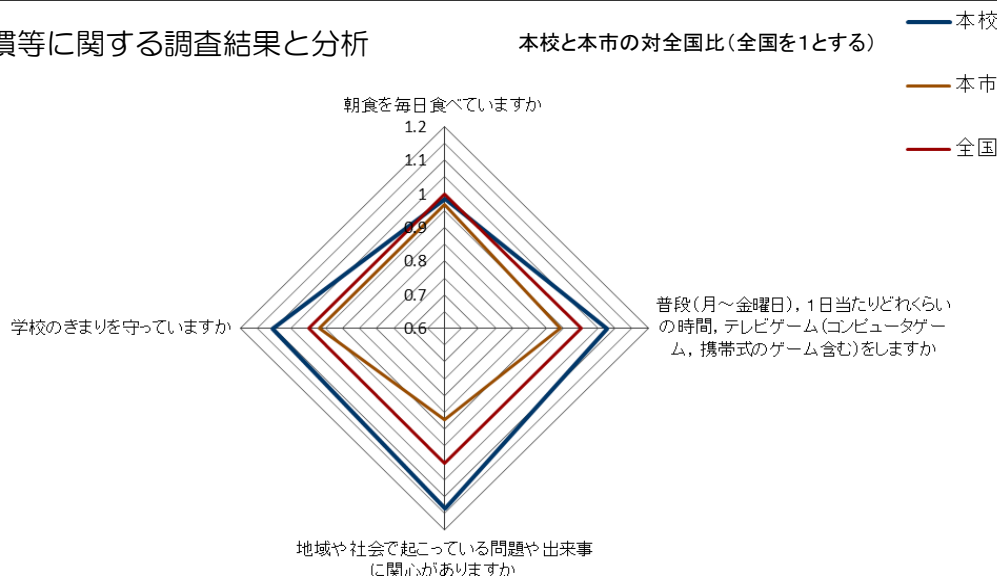
本校と本市の対全国比(全国を1とする)



- ・家庭での学習時間は、もう少し多くする必要がある。しかし、全く学習しないという児童が少なく、家で学校の宿題をしてきていることがよい結果といえる。
- ・家庭で、復習に力を入れていることはよい点だが、予習にも力を入れるようにさせる。

③ 生活習慣等に関する調査結果と分析

本校と本市の対全国比(全国を1とする)



- ・朝食を食べている児童の割合が多いことは、学習に集中できる要素の一つとして望ましい。
- ・学習に集中できる要素として、安心して生活できる環境も大切である。学校のきまりを守り、地域や社会で起こっている問題に興味をもち、きちんとした態度で生活しようとする態度がよい。
- ・ゲームに使う時間も、全国を下回っており、節度をもって使用している児童が多い。

3. 調査結果を基にした、今後の重点的な取組

◎これまでの取組 ○今後の取組

① 教科に関する取組

- ◎ 学力向上のための特設時間の実施
 - ・中尾タイム(掃除時間後の10分間)で全校一斉に漢字や言葉の学習、計算などを行う。
 - ・火曜日の音読タイム(朝自習)、木曜日の読書タイム(朝自習)、木曜日の視写タイム(中尾タイム)を実施する。
 - ・休み時間に、その月の音読暗唱を校長・教頭・教務で聴き、合格シールや賞状を渡す。
- ◎ 過去問題、アシストシート、活用力を高めるワークの活用
 - ・アシストシートやWEB問題を導入で使い、基礎基本の徹底を図る。
 - ・アシストシートと過去問を冊子にして、冬休み・春休みの「宿題帳」とする。
- 学習指導の工夫
 - ・学習の際の話型やノートのとり方を発達段階を考慮しながら、学校内で統一して指導する。
- 重点的な取組
 - ・考えさせる授業、児童が互いに考えを出し合い練り合う授業を目指す。

② 家庭生活習慣等に関する取組

- ◎ 宿題のスタンダード化(時間、学年別・教科別内容)
 - ・自主学習ノートの活用
 - ・家庭学習時間の設定
 - ・「家庭学習チャレンジハンドブック」の活用
 - ・冬休み・春休みの宿題に、過去問題やアシストシート、WEB問題を活用
- 引き続き、家庭学習を重視し、自主学習への取組を推進する。